

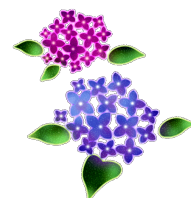
出前中堅教員サポート塾



銚子市では小・中学校の中堅の先生方を対象とし「校内研究（研修）の進め方」と「指導と評価の一体化」について、神崎町では小・中学校の教頭、教務主任、研究主任等の先生方を対象とし「校内研究（研修）の進め方」と「思考ツールとその活用」について、出前中堅教員サポート塾を開催しました。当日は講話に加え演習を取り入れ、参加者の皆さんはお互いに意見交換しながら、とても熱心に取り組んでいました。

銚子市（令和4年6月1日）

当日の様子と 参加者の声



ループリックは目から鱗でした。単元評価や指導と評価の一体化は意識していましたが、より主体的な学びの実現のため、すぐに実践していきたいです。



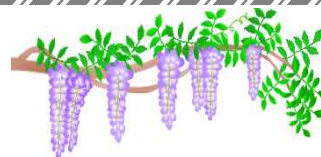
初めての研究主任で迷いも多かったのですが、とても勉強になり、今後の取組へのイメージを膨らませることができました。



指導と評価の一体化の本質的な意味がこの研修で見えてきました。評価を見直すことで自身の指導を見直すきっかけにしたいです。

神崎町（令和4年6月6日）

当日の様子と 参加者の声



短時間であったが、とても質の高い研修でした。校内研究や授業で活用できる方法をたくさん教わりました。すぐに実践に生かしたいと思います。



自分でやってみて思考の深まりを体感することができました。他者の考えにも触れて楽しかったです。今後に生かしていきたいと思います。



普段子供たちに取り組ませていることが、実際にやってみるとなかなか難しいことが分かりました。トレーニングしながら色々な場面で行ってみたいです。

